第２次渋川市環境基本計画
概要版

平成３１年３月

1　施策の体系

基本方針ごとに基本目標、個別目標を定め、環境に関する施策を体系的に整理し、総合的かつ計画的な施策の展開を図ります。

環境像	基本理念	基本方針	基本目標
豊かな自然と多様な風土を みんなで守り育て未来へ継承するまち・しぶかわ	健康で安全かつ文化的な生活環境と地域環境を 《守る》《つなげる》《つくり出す》	1【生活環境】 安全で安心して生活し続けられるまち	1-1　良好な生活環境を守る
		2【自然環境】 緑と水がおりなす多様な自然・生物と共生するまち	2-1　雄大な自然環境を守る 2-2　生物多様性を守る
		3【快適環境】 地域の歴史や文化を再発見し、身近な自然環境を生かした景観をつくるまち	3-1　歴史と文化をつなぐ 3-2　良好な景観を守る
		4【循環型社会】 廃棄物を減らし、資源を循環利用するまち	4-1　資源を有効に活用する
		5【地球環境】 持続可能な低炭素化を進めるまち	5-1　地球温暖化防止活動を推進する 5-2　エネルギーを有効に活用する
		6【学習・参加】 地域協働による環境づくりをするまち	6-1　環境学習、環境情報の共有を推進する 6-2　参加、協働を推進する

個別目標	施策
1-1-1 大気汚染のない空気のきれいなまち	(1)大気汚染の監視と迅速な情報提供 (2)酸性雨の把握 (3)大気汚染の発生源対策
1-1-2 水質汚濁のない気持ちよく訪れることができる水辺	(1)水質汚濁の監視と情報提供 (2)水質汚濁の発生源対策 (3)生活排水処理の推進
1-1-3 土壌・地下水汚染のない安全なまち	(1)土壌・地下水汚染の監視 (2)土砂埋立ての規制
1-1-4 騒音や振動が防止された安心できる近隣環境	(1)騒音・振動の監視と情報提供 (2)騒音・振動の発生源対策
1-1-5 悪臭のない快適なまち	悪臭の発生源対策
1-1-6 放射性物質の影響が少ない安心なまち	(1)空間放射線量の測定と情報提供 (2)食品などの検査 (3)指定区域の解除
2-1-1 水資源が健全に循環し、自然が保全されるまち	(1)利根川、吾妻川などの河川の保全 (2)赤城山、子持山、小野子山などの自然環境の保全 (3)水道水源の保全 (4)温泉資源の保全
2-1-2 里山環境が保全され、多様な生態系とともにあるまち	(1)農地・林地の保全 (2)環境保全型農業の普及 (3)無秩序な開発の防止
2-2-1 重要種の保護、有害種や特定外来生物への対応が進み、野生生物と共存するまち	(1)重要種の保護と特定外来生物などへの対応 (2)有害種への対応 (3)生物多様性戦略の検討
3-1-1 歴史的環境の保全と活用が進んだ魅力あるまち	(1)文化財の保護と活用 (2)歴史的環境の保全と活用
3-1-2 文化的活動の進んだ魅力あるまち	(1)伝統文化の保存と継承 (2)市民の文化的活動の活性化
3-2-1 緑に親しめる環境の形成が進み、うるおい豊かなまち	(1)公園緑地の充実 (2)まちなみの緑の充実 (3)住宅や事業所の緑化
3-2-2 ふらっと歩きたくなるまちづくり	(1)計画的な景観形成 (2)観光資源としての景観の創造 (3)屋外広告物の適正化
4-1-1 ３Ｒが進み、ごみが少ないまち	(1)ごみの発生抑制(リデュース) (2)再利用(リユース)・資源化(リサイクル)の推進
4-1-2 ごみが適正に処理される爽やかなまち	(1)適切なごみ収集 (2)ごみ出しのルールやマナーの徹底 (3)ごみ出しが困難な世帯への対応
4-1-3 不法投棄防止や環境美化が進み、安心できるまち	(1)環境美化などの推進 (2)不法投棄の防止 (3)空き家・空き地の適正管理
5-1-1 気候変動対策を推進し快適に暮らせるまち	(1)クールチョイス(ＣＯＯＬ　ＣＨＯＩＣＥ)の推進 (2)地球温暖化対策計画(区域施策編)策定の検討 (3)事業者の環境マネジメントの普及
5-1-2 気候変動に適応した安全に暮らせるまち	(1)気候変動の影響の情報収集と提供 (2)地域気候変動適応計画策定の検討
5-1-3 地球温暖化対策を進める市役所	(1)事務・事業の効率化 (2)市有施設のエネルギー性能の向上
5-2-1 エネルギー効率のよいライフスタイル	(1)省エネルギー型ライフスタイルの普及 (2)事業活動の省エネルギー行動の促進 (3)住宅の省エネルギー化
5-2-2 自然エネルギーを利用するクリーンなまち	(1)自然エネルギーの活用 (2)バイオマスの活用
5-2-3 都市インフラと公共交通の省エネルギーが進んだまち	(1)公共交通の活用 (2)自転車の活用 (3)次世代モビリティの活用 (4)環境負荷の小さい都市構造と社会資本の形成の検討
6-1-1 環境学習が進み、環境についての理解と実践が広がるまち	(1)環境学習の促進、環境啓発 (2)環境に関する情報の共有
6-1-2 地域環境資源を未来につなぐまち	(1)地域環境資源の情報提供 (2)地域環境資源に関する分野横断的な取組
6-2-1 市民参加と協働が進み、市民・事業者・市がともに環境を創るまち	(1)市民参加の拡充 (2)協働の取組の推進

2　重点施策

本計画の実効性を高めるため、市民・事業者・市の連携・協働の面から有効性が高い取組を重点施策として位置付け、優先的に事業化を図ります。

重点施策１　地球温暖化対策の推進

日常生活と事業活動における省エネルギー・省資源を軸に地球温暖化対策を推進します。

取組

① 国民運動「クールチョイス（COOL CHOICE）」の推進
② クールシェアの推進
③ 森林環境の保全
④ 市有施設のエネルギー対策の推進
⑤ 住宅のスマートエネルギー化の推進

主な指標

指標名	2017 年度現状値	→	2023 年度目標値
森林整備実施面積	8.1ha	→	20.0ha
自主防災組織の訓練、講話等への職員派遣済団体数	68 団体	→	108 団体
住宅用スマートエネルギー機器設置件数	17 件	→	200 件

重点施策２　家庭系ごみの減量化

家庭の３Ｒを軸に、家庭ごみの減量化を推進します。

取組

① ごみ出し方法の周知強化
② 家庭などにおける食品ロスの削減
③ プラスチックごみ対策の推進
④ 資源ごみの回収品目の細分化
⑤ 紙のリサイクルの強化

※ 食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず、食べ残し、売れ残り、期限切れなどで捨てられてしまう食べ物のこと

主な指標

指標名	2017 年度現状値	→	2023 年度目標値
家庭系ごみの１人１日当たりの排出量	639ｇ	→	600ｇ
ペットボトルの収集量	169ｔ	→	170ｔ
資源ごみ回収量	2,643ｔ	→	2,700ｔ

重点施策３　環境市民や環境企業の育成

環境をテーマに、学ぶこと、交流を広げる・深めることを軸に、環境学習を推進します。

取組

① 市民環境大学の継続
② エコ・リーダーの育成と活動の場
③ 様々な環境保全活動のＰＲ

主な指標

指標名	2017 年度現状値	→	2023 年度目標値
エコ・リーダーズセミナー参加者数	４１人	→	50 人
環境まつり来場者数	4,500 人	→	4,600 人

※ 環境市民とは、環境に対する意識が高く、環境の保全向上の取組を実践する市民のこと
※ 環境企業とは、環境に対する意識が高く、環境の保全向上の取組を実践する企業のこと

3　環境に配慮した行動

基本目標 1-1　良好な生活環境を守る

市民

●焼却の煙による汚染や悪臭を防ぐため、家庭でごみなどを燃やすことは止めましょう。
●下水道や合併処理浄化槽を使い生活排水を適正に処理しましょう。
●家や敷地をきれいにし、悪臭や害虫を防止しましょう。

事業者

◆公害防止の対策を正しく行いましょう。
◆敷地から油や化学物質が流れ出ることを防ぎましょう。
◆建物や敷地をきれいにし、悪臭や害虫を防止しましょう。

市

■公害対策、生活排水対策、水道水源保全を推進します。
■一事業者として公害や汚染を出さない行動に努めます。
■市有施設をきれいに保ちます。

基本目標 2-1　雄大な自然環境を守る

市民

●森林や水辺、農地や山林の保全に関心を持ち、協力しましょう。
●自然とのふれあいを楽しみましょう。
●地元の農産物を積極的に使うよう心掛けましょう。

事業者

◆森林や水辺、農地や山林の保全に関心を持ち、協力しましょう。
◆地元の農産物の使用や販売に取り組みましょう。
◆土地の開発では、周囲の環境に配慮しましょう。

市

■森林や水辺など自然環境の保全を推進します。
■農地や山林の保全と、農林業や地産地消の振興を推進します。
■土地の開発に対して、法令遵守、環境への配慮を求めます。

基本目標 2-2　生物多様性を守る

市民

●農薬や肥料は定められた方法で正しく使い、減農薬や減化学肥料などに努めましょう。
●ペットや園芸植物を野に捨てる、放つことは止めましょう。
●鳥獣害に関心を持ち、被害防止に協力しましょう。

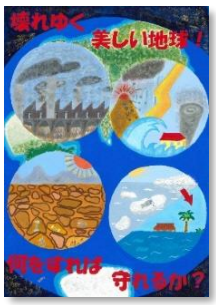
事業者

◆農薬や肥料は定められた方法で正しく使い、減農薬や減化学肥料などに努めましょう。
◆生物多様性に関する取組に関心を持ち、協力しましょう。
◆鳥獣害に関心を持ち、被害防止に協力しましょう。

市

■生物多様性の保全を推進します。
■鳥獣害対策を推進します。

2018年度
環境ポスターコンクール
入賞作品



池田　悠真（ゆうま）さん
（中郷小６年）

三原　昌樹（まさき）さん
（渋川北小５年）

角田　希歩（のあ）さん
（渋川北小５年）

福田　大河（たいが）さん
（渋川北小６年）

基本目標 3-1　歴史と文化をつなぐ

市民

●歴史的な建物や名刹名所など歴史的環境に関心を持ち、継承に協力しましょう。
●歴史や文化とのふれあいを楽しみ、地域の文化的活動に積極的に参加しましょう。

事業者

◆歴史的な建物や名刹名所など歴史的環境に関心を持ち、継承に協力しましょう。
◆地域の文化的活動に積極的に参加しましょう。

市

■歴史的環境や文化財の保全と活用を推進します。
■地域の文化的活動を推進します。

基本目標 3-2　良好な景観を守る

市民

●公園や街路などの身近な緑に親しみ、緑化、緑地清掃活動などに参加しましょう。
●まちなみづくりに協力しましょう。
●自宅で緑に親しみましょう。

事業者

◆土地の開発では、景観に配慮しましょう。
◆公園や街路などの緑化、まちなみづくりに協力しましょう。
◆屋外広告を設置する場合は法令を遵守し、景観に配慮しましょう。

市

■景観の保全と創造を推進します。
■緑化、既存の緑の有効活用を推進します。
■土地開発や屋外広告に対して、法令遵守、景観への配慮を求めます。

基本目標 4-1　資源を有効に活用する

市民

●ごみの発生を抑制し、ごみの分別や資源の回収に協力しましょう。
●買い物袋（マイバッグ）を持参し、レジ袋や過剰包装を断るようにしましょう。
●ごみ出しが難しい人への助力に努めましょう。
●外出時のごみは持ち帰りましょう。
●所有する空き家、空き地を適正に管理しましょう。

事業者

◆廃棄物の発生を抑制し、ごみの分別や資源の回収に協力しましょう。
◆簡素な包装や梱包に努めましょう。
◆ポイ捨てや不法投棄の防止に協力しましょう。
◆所有する空き店舗、空き地を適正に管理しましょう。

市

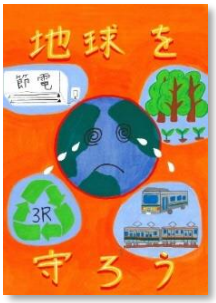
■３Ｒ（リデュース：排出抑制、リユース：再利用、リサイクル：再資源化）を推進します。
■ごみの分別や正しいごみ出しを促進します。
■ポイ捨てや不法投棄への対策、環境美化を推進します。
■空き家、空き地への対策を推進します。

塩谷　明香寧（あかね）さん
（古巻小４年）

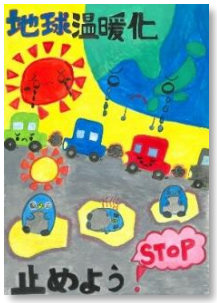
関口　凌（りょう）さん
（古巻小６年）

狩野　康希（こうき）さん
（中郷小４年）

櫻井　ももさん
（中郷小４年）



荒木　瑚偉（こい）さん
（中郷小５年）



後藤　亜由美（あゆみ）さん
（中郷小６年）

基本目標 5-1　地球温暖化防止活動を推進する

市民

●気候変動による災害や害虫、疫病に関心を持ち、災害時の避難について確認しましょう。
●市の業務や市有施設における地球温暖化対策に協力しましょう。

事業者

◆気候変動による災害や害虫、疫病に関心を持ち、災害時の避難について確認しましょう。
◆市の業務や市有施設における地球温暖化対策に協力しましょう。

市

■国民運動「クールチョイス（ＣＯＯＬ　ＣＨＯＩＣＥ）」を推進します。
■市域の地球温暖化対策の計画的な推進を図ります。
■一事業者として、事務事業や市有施設における地球温暖化対策を推進します。
■地球温暖化・気候変動への適応について検討します。

基本目標 5-2　エネルギーを有効に活用する

市民

●節電、節水など、日常生活での省エネルギー行動に取り組みましょう。
●住宅や住宅機器、家電の高効率化、省エネルギー化に取り組みましょう。
●太陽光や太陽熱など、自然エネルギーの利用に取り組みましょう。
●バスや鉄道などの公共交通を活用しましょう。
●環境に配慮した製品やサービスに関心を持ち、普及や利用に取り組みましょう。

事業者

◆資源やエネルギーの利用効率、生産性の向上に努めましょう。
◆節電、節水など、省エネルギー行動に取り組みましょう。
◆建物や事務機器、照明などの高効率化、省エネルギー化に取り組みましょう。
◆太陽光や太陽熱など、自然エネルギーの利用に取り組みましょう。
◆エコドライブを心掛け、車両の導入時には燃費を重視しましょう。
◆環境に配慮した製品やサービスに関心を持ち、普及や利用に取り組みましょう。

市

■省エネルギー行動を促します。
■建物や事務機器、照明などの高効率化、省エネルギー化を促します。
■自然エネルギー、バイオマスの利用を促します。

基本目標 6-1　環境学習、環境情報の共有を推進する

市民

●環境に関するイベントや学習会などに協力、参加しましょう。
●家族で環境のことに取り組むように努めましょう。

事業者

◆環境に関するイベントや学習会などに協力、参加しましょう。
◆従業員の環境への意識向上、自主的な活動の支援に努め、行動の指針を示しましょう。

市

■環境保全や地域づくりの意識啓発、情報発信、環境学習を推進します。
■地域環境資源の保全と活用を推進します。

基本目標 6-2　参加、協働を推進する

市民

●環境保全や地域づくりに関心を持ち、積極的に関わるように努めましょう。
●地域の環境保全活動や地域活動に積極的に参加しましょう。

事業者

◆環境保全や地域づくりに関心を持ち、積極的に関わるように努めましょう。
◆地域の環境保全活動や地域活動に積極的に参加しましょう。

市

■環境保全活動や地域活動を促します。
■関係団体などとの協働を推進します。

4　計画の基本的な事項

目的と位置付け

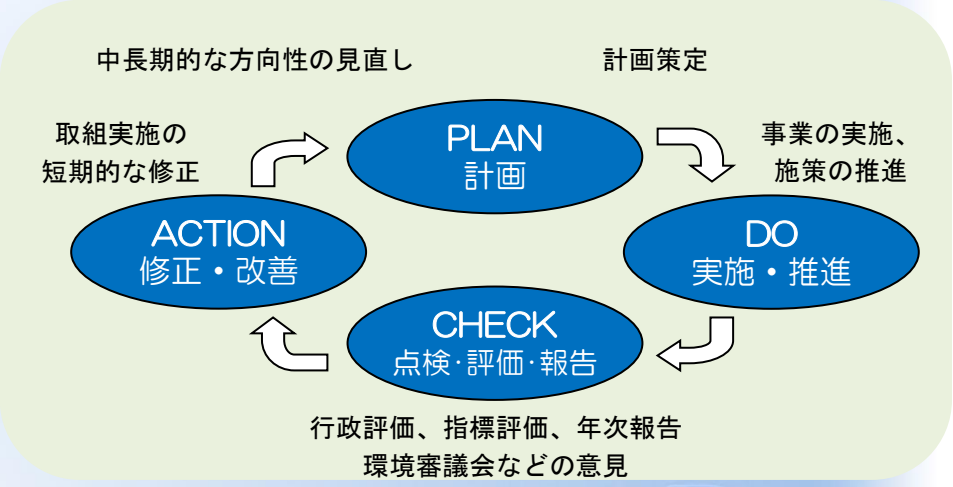
① 環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的とします。
② 第２次渋川市総合計画を上位計画とし、環境面からまちづくりを推進する計画として位置付けます。

期　間

① ２０１９年度から２０２８年度までの１０年間を計画期間とします。
② 推進状況を確認しながら５年目に中間見直しを行う予定です。

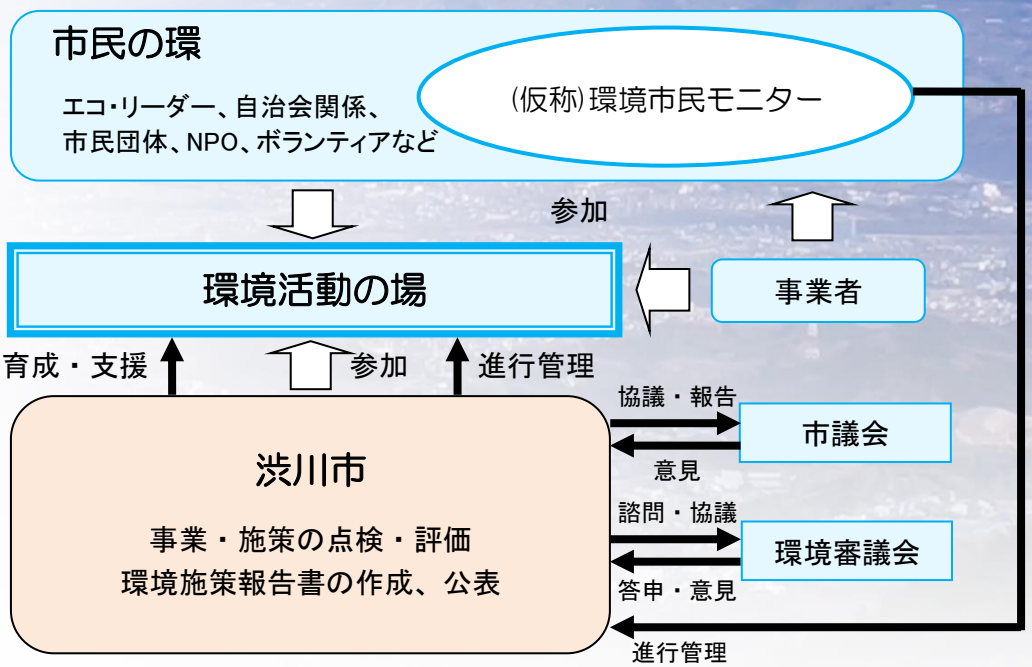
進行管理

① 毎年度の行政評価と連動する形で、関連事業の実施状況の把握、評価を図ります。
② 年度ごとの管理・修正を繰り返し、計画の目標や行動指針を長期的な視点から見直します。



推進体制

① 庁内の組織を中心に、各所属における施策を点検･評価し、環境施策報告書を作成、公表します。
② 環境審議会での協議、市民による評価を図ります。
③ 「市民の環」や「環境活動の場」を活用し、市民・事業者・市の協働により計画を推進します。



発行：渋川市　　編集：市民部環境課　　ＵＲＬ　http://www.city.shibukawa.lg.jp
〒３７７―８５０１　群馬県渋川市石原８０番地　　電話０２７９（２２）２１１１
この印刷物は再生紙及び植物性インキを使用しています